

団体名(正式名称)

特定非営利活動法人環境市民



代表者名	杵本育生
担当者名	下村委津子
住所	京都市中京区麩屋町通二条下る尾張町225 第二ふや町ビル206
電話番号	075-211-3521
FAX番号	075-211-3531
HPアドレス	http://www.kankyoshimin.org
代表メールアドレス	life@kankyoshimin.org
交通アクセス	京都市営地下鉄東西線京都市役所前駅から徒歩6分 http://www.kankyoshimin.org/modules/contents/index.php?content_id=5
職員数	4
団体の活動理念	環境市民の大切にしている理念 環境市民が創設以来、活動を組み立てる、行動する上で基礎となる考え方です。 1) 真の民主主義社会をめざし、その主人公としての市民であることを自覚する 2) 専門性豊かな活動と誰もが参加できる活動を結びつける 3) 地域から日本を変えていく 4) パートナーシップで相乗効果を発揮し、社会的な影響力を創出する 5) 人、団体、社会、そして地球環境の多様性を大切にする
団体の活動内容	「持続可能で豊かな社会・生活」の実現を目指して次のミッションにもとづき活動しています。 ・エコシティーを創る(環境首都創造) ・経済をグリーンにする(企業のエシカル通信簿、ぐりちょ) ・豊かなライフスタイルを創造する(エシカル消費) ・エコロジーな次世代を育む(環境教育) ・世界の人々やNGOと協働する(SDGs)
活動中の感染防止策	入室後に石鹸での手洗い、うがい、エタノール消毒が可能です。マスクの着用と事務所内での作業時、半径1.5M程度の距離を空けて着席可能。定期的な換気。事務所で複数の人が触る可能性のある、ドアノブ、コピー機、キーボード、PC、電卓、電話機、机、椅子、扇風機、エアコン操作パネル、冷蔵庫の取っ手と扉、ポット、浄水器などは微酸性電解水で除菌しています。

特定非営利活動法人環境市民

プログラム名	1)持続可能な消費活動 2)環境活動をパワーアップ講座
インターン生の 活動内容(概要)	<p>1)当会が事務局の「消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク(環境や人権、動物の権利等に配慮した“持続可能な消費と生産”を実現するために、全国39のCSOで構成)」の活動である「企業のエシカル通信簿(企業を市民目線で調査格付けし、公表するもの)」や「ぐりちょ(エシカル商品情報をわかりやすく発信するためのウェブサイト)」等の運営補助。</p> <p>2)当会が企画運営するNPOや地域組織、住民が環境活動を充実させ実践活動をさらに高めていくための住民向け連続講座の運営補助</p>
	<div>活動のテレワーク比率</div> <div> <input type="checkbox"/> ~20% <input type="checkbox"/> 21~49% <input checked="" type="checkbox"/> 50~79% <input type="checkbox"/> 80%~ </div>
インターン生の 活動内容(詳細)	<p>【オフィス・フィールドでの対面活動の内容】</p> <p>1)「企業のエシカル通信簿」の調査と結果集計補助、「ぐりちょ(Green & Ethical Choices)」のサイト運営・商品調査・入力された商品や場所の管理、SNSを用いた広報等の補助</p> <p>2)環境活動をパワーアップしていくための連続講座及び打合せ会議等の開催の補助、広報、ニュースレターへの報告等</p> <p>【テレワークでの活動内容】</p> <p>1)「企業のエシカル通信簿」の結果集計補助、「ぐりちょ(Green & Ethical Choices)」のサイト運営・商品調査・入力された商品や場所の管理、SNSを用いた広報等の補助は、可能な範囲テレワークとする。</p> <p>2)環境活動をパワーアップしていくための連続講座の広報、ニュースレター報告</p>
インターン活動で 得られるもの	<p>1)深刻化する環境問題の解決には、その主な原因の一つである私たちの消費の在り方を持続可能な消費に変えていくことが必須です。このことは、持続可能な開発目標(SDGs)の中にも掲げられるなど、世界の喫緊の課題です。国内においても90年代からのグリーンコンシューマー活動、グリーン購入ネットワークの結成、グリーン購入法の制定、グリーン購入活動やフェアトレードの広がりなど、一定の取り組みが始まっています。しかし、いまだ市民による持続可能な消費の取り組みが経済活動に大きな影響を与えるには至っていません。そこで、消費者から持続可能な消費を実現し、持続可能な社会を実現することを目的としてこの活動を実施しています。</p> <p>2)環境に関心のあるという人たちは増えているにもかかわらず、積極的な活動実践に結びついていないことも多々あります。これからは、まだ動き出していない人に情報を届けるとともに、共感を得られる活動を広げ実践する人をいかに増やしていくかが重要です。これまでの活動と新たな活動を結びつけ、地域や各セクターへ影響力のある効果的な実践活動ができる人を増やしていくための連続講座です。</p>
インターン生への 希望・期待	<p>明確な目標を持って参加してください。ただなんとなく体験できそうだから、という動機だけではよい成果を得ることはできません。仕事をこなす技能も大切ですが、同時に関わる活動への共感と仕事への意欲はもっと大切です。いきなり高度な要求はしませんし、みなさんの思いを大切に共に成長していきたいと考えていますので積極的にチャレンジしてください。またCovid-19の影響もあると思いますが、活動日の約束をきちんと守れること、たとえテレワークでの活動が続いたとしても活動の進捗状況などの報告をしっかりともらうことが条件です。インターン期間終了後もぜひ活動に継続的に関わっていただくと嬉しいです。</p>
活動期間	2023年6月～2024年1月
活動時間	基本は平日の日中。ただし会議などが夜間や土日祝日にある場合もあります。また、連続講座がスタートすると、開催は隔週の土曜日か日曜日となります。